

1 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○.

2 2. ○○

3 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○.

4

5 ■ 引用文献

6

7 堀川芳雄 1948. 氷河期前の植物群落と見なすべきエビゴケ. 生態学研究, **11**:
8 27-31.

9 Keeley, J. E. 1987. Role of fire in seed germination of woody taxa in California
10 Chaparral. *Ecology*, **68**: 434-443.

11 郡場 寛 1972. 植物生理生態, 第 14 版. 養賢堂, 東京.

12 Krebs, C. J. 1978. *Ecology: The experimental analysis of distribution and*
13 *abundance*, 2nd ed. Harper & Row, Publishers, New York.

14 宮脇 昭・奥田重俊 (編) 1990. 日本植物群落図説. 至文堂, 東京.

15 沼田 真 1967. 植物的環境の解析と評価. 「自然: 生態学的研究」 (森下正
16 明・吉良竜夫 編), 163-187. 中央公論社, 東京.

17 Parker, V. T., Simpson, R. L. & Leck, M. A. 1989. Pattern and process in the
18 dynamics of seed banks. In: *Ecology of soil seed banks* (eds. Leck, M. A.,
19 Parker, V. T. & Simpson, R. L.), 367-384. Academic Press, San Diego.

20 ピールー, E. C. 1969. 数理生態学 (南雲仁一 監訳, 合田周平・藤村貞夫 訳
21 1974). 産業図書, 東京.

22 Remmert, H. 1980. *Ecology: A textbook* (trans. Biederman-Thorson, M. A., 1980).
23 Springer-Verlag, Berlin.

- ・図は一枚ずつ刷り上がり相当の大ききで書くこと（1 段幅の場合は横 8.5 cm 以内、2 段幅の場合は横 17.5 cm 以内で書くこと）
- ・1 つの図は 1 ページに収まるサイズとすること
- ・カラー印刷を希望しない場合は白黒で書くこと
- ・図中の和名には学名を併記すること
- ・図の欄外余白に図番号を振ること
- ・各図の挿入希望位置を本文原稿の右側余白に指定すること
- ・図の説明は図の下部に書くこと

図 1. ○○○○○.

表 1. ○○○○○.

- ・カラー印刷を希望しない場合は白黒で書くこと
- ・表中の和名には学名を併記すること
- ・表の欄外余白に図番号を振ること. 1つの表を複数ページに分割した場合は, 「表 1-1」のように順序がわかるようにすること
- ・各表の挿入希望位置を本文原稿の右側余白に指定すること
- ・表の説明は表の上部に書くこと